

2022年12月26日  
使用済燃料再処理機構  
理事長 佐藤敏秀

### 六ヶ所再処理工場のしゅん工時期の変更について

当機構は、本日、日本原燃株式会社より、六ヶ所再処理工場に係る設工認審査を着実に進捗させるための対策を講じるとともに、しゅん工までの進め方を工事、設工認審査、検査の3つの要素に分けて検討し総合的に判断した結果、六ヶ所再処理工場のしゅん工時期を2024年度上期のできるだけ早期と設定した、との報告を受けました。

六ヶ所再処理工場の安全性向上および確実なしゅん工は不可欠であり、日本原燃株式会社が、今後とも安全を最優先として、地域の皆さまのご理解を得つつ、円滑に設工認審査や検査に対応し、しゅん工および安全・安定操業に向けた取り組みを着実に進められるよう、当機構としても、核燃料サイクルの確立に向け努めてまいります。

以 上